



# SHIKA-CHU IB Journey

鹿追中学校国際バカロレア通信



鹿追町立鹿追中学校  
IBCO 奥平 和也  
2025.12.22 Vol.41

## 鹿追中学校 IB 校認定のご報告

いつも温かい応援をありがとうございます。お伝えするのが遅くなってしまい大変恐縮ですが、この通信を読んでくださっている皆さまへ改めてご報告申し上げます。

既に各種報道でご覧になった方も多かろうと思いますが、同月に認定されました瓜幕中学校と同様、12月11日付で、

IB 本部より鹿追中学校を正式に「IB MYP 校として認定する」との通知を頂きました！！

学区制の公立中学校(入試ではなく地元の子がそのまま入つてくる中学校)としては高知県の香美市立香北中学校に続く**全国 2-3 校目の認定**ということになります。

そして、一つの自治体の全中学校が認定となつたのは、**日本初**です。（「鹿追町民ならどこでも世界水準の学びが受けられます」というキャッチフレーズは移住促進や町のブランド化においてもなかなか強力ではないでしょうか）

本校にとっても、鹿追町にとっても大きな節目を迎えられましたことをご報告申し上げます。

## **Shika-Chu IB Journey 第一章/完**

私が 3 年前に IB コーディネイターの役職を拝命し、IB 協会のコンサルタントより IB 認定に向けて（すなわち学校として探究的な学びをきちんと機能させるために）クリアしていかなければならぬ要件の数々を示された当初。

正直に申し上げて「無謀」とすら感じられた認定の挑戦でした。

しかし、先生方、教育委員会、生徒、保護者の皆様、地域コミュニティと本当に実力者揃いの TEAM 鹿追町の皆様の強力な支えによって、困難な局面も乗り越えることができました。この環境下で進められたことがこの認定の全てです。

「奥平先生頑張ったね！すごいね！」とたくさん声を掛けていただきますが（ありがとうございます）、私の実力ではありません。ラッキーだったのです（笑）。

しかし長い道のりでした・・・外側の人からはもしかすると「3年も掛かったのか」と思われるかもしれません、実際にこの困難な道のりとその中で生まれた成果を見渡した時、「3年でここまで辿り着けたのは驚異的だ。」と私は感じます。

仔細は省きますが、特に「探究的な学び」というものを効果的に機能させるためには、**点ではなく「面」で物事を進めること**が重要です。力のある一部の人材だけの努力ではなく、関わるすべての人がスクラムを組んで進んでいくことが非常に大切なのです。そして世の中において、**それが何よりも難しいこと**であることは想像に難くないことだと思います。

この改革に際し、それぞれに思うところはあったはずです。その中でなぜ、こんなにも前向きに、それぞれの立場からお力添えがいただけたのか、私の中ではむしろ不思議なくらいでした。本当に有り難いことです。

町全体にこうした「挑戦の風土」を作つてこられた過去も含めた鹿追町コミュニティ全てのみなさまお一人お一人へ、心から感謝とおめでとうを伝えたいです。

その中でもこの改革のために最も時間と労力を割いていただいたのはやはり先生方です。多くの先生方にとって、これまでの指導経験を根底から覆してもらわなければならぬような取組でした。これを「**全員が**」やってくれました。もし町のどこかで本校の教諭を見かけた際は、ぜひ一言、皆様から労いのお言葉をかけていただければ、大変励みになろうかと思います。何卒お願い申し上げます。

## Shika-Chu IB Journey 第二章

さて、認定はゴールではなく、これからが本番です。

私個人としても、公立中学校教諭としてここにいられる間に、

この探究の学びが鹿追の宝として定着するよう、改めて気を引き締め、さらなる挑戦を続けていきたいと気持ちを新たにしたところです。

そして繰り返し申し上げてきました通り、**探究教育は学校現場だけではなく、コミュニティが一丸となって取り組むことでその真価を發揮することができる学び**です。

今後ともどうぞ、みなさまのお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

何はともあれ一先ずは一区切り、みなさま、本当にありがとうございました！！✨いえ～いつ

<https://shikaoi.ed.jp/schools/shikaoi-jhs/>



最後までご覧いただき、ありがとうございました。

バックナンバー2024	概要
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO.1</u></a> ↑クリックするとアクセスできます。	この通信の趣旨や国際バカロレアとは何か？について書いています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO.2</u></a>	年度当初に行った生徒向けのIBオリエンテーションについて書いています。当日の動画や資料も見られます。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO.3</u></a>	こちらは保護者向けのIBオリエンテーションと、同日行われた参観授業（国語）をIB視点で解説しています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO.4</u></a>	参観授業紹介第二弾です。理科の授業の内容を《概念》と絡めて書いています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO.5</u></a>	参観授業紹介ラストです。社会と保健体育の授業の内容から《IBで知識の定着にかける時間が減る問題》に対する工夫について紹介しています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO.6</u></a>	IB教育の大きな柱であるATLスキルと10の学習者像とはどういったものかについて、道徳の授業実践を元に解説しています。

<p><u>鹿中IB通信 NO,7</u></p>	<p>十勝毎日新聞の記事になったというお話と、1学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><u>鹿中IB通信 NO,8</u></p>	<p>子どもたちが「総括的評価課題」に取り組む様子の紹介と、2学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><u>鹿中IB通信 NO,9</u></p>	<p>「SA」「CP」についての説明の前段としてのお話と、3学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><u>鹿中IB通信 NO,10</u></p>	<p>「SA」についての具体的な説明や生徒たちの夏休みの宿題について書いています。</p>
<p><u>鹿中IB通信 NO,11</u></p>	<p>「コンサルタント訪問」についての説明や面談に向けての生徒や保護者のみなさまとのやりとりについて書いています。</p>
<p><u>鹿中IB通信 NO,12</u></p>	<p>「コンサルタント訪問」の実際の中身と主に生徒たちの面談での応答について紹介しています。</p>
<p><u>鹿中IB通信 NO,13</u></p>	<p>「文化祭と日常の学びの繋がり」について書いています。《前編》</p>
<p><u>鹿中IB通信 NO,14</u></p>	<p>「文化祭と日常の学びの繋がり」について書いています。《後編》</p>

<u>鹿中IB通信NO,15</u>	「コミュニティプロジェクト」についての説明と発表会の告知をしています。
<u>鹿中IB通信NO,16</u>	2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の内容と目的について紹介しています。
<u>鹿中IB通信NO,17</u>	保護者懇談会の中身と生徒の総括的評価課題の成果物について紹介しています。
<u>鹿中IB通信NO,18</u>	2学年の総合的な学習の時間「自分探究プロジェクト」の内容と目的について紹介しています。
<u>鹿中IB通信NO,19</u>	2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の発表会のお知らせをしています。
<u>鹿中IB通信NO,20</u>	「未来への提案」の発表会の動画と、「総合的な学習の時間と各教科学びの繋がり」について書いています。
<u>鹿中IB通信NO,21</u>	「自分探究プロジェクト」の実践のひとつについてのご紹介と関係するイベントの告知をしています。
<u>鹿中IB通信NO,22</u>	IBに関するPTA保護者のみなさまとの座談会の模様についてご紹介をしています。
<u>鹿中IB通信NO,23</u>	コンサルティング終了と認定に関しての取組について書いています。

<a href="#"><u>鹿中IB通信NO,24</u></a>	実際に鹿追中学校が認定されたらどうなるのかについて書いています。
------------------------------------	----------------------------------

バックナンバー2025	<b>概要</b>
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO,25</u></a>	この通信の主旨や既習事項のリサイクルについて書いています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO,26</u></a>	2025年度のIB概要説明（生徒向け）の模様について書いています。当日の資料や動画もご覧いただけます。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO,27</u></a>	本校生徒の活躍の一コマと、6月から始動する総合的な学習の時間「自分探究プロジェクト」と「コミュニティプロジェクト」について書いています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO,28</u></a>	「体育祭」の改革と、修学旅行発表会のお知らせについて書いています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO,29</u></a>	2025年度Unit1の各教科総括的評価課題の概要について紹介しています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO,30</u></a>	「目指す生徒像」について書いています。
<a href="#"><u>鹿中IB通信NO,31</u></a>	「瓜幕中学校の視察」について書いています。

<u>鹿中IB通信NO,32</u>	IBの保護者向けワークショップのご案内について書いています。
<u>鹿中IB通信NO,33</u>	日々の取組の様子について、写真でダイジェストにお届けしています。
<u>鹿中IB通信NO,34</u>	日々の取組の様子について、写真でダイジェスト第二弾です。
<u>鹿中IB通信NO,35</u>	授業の中で探究のサイクルを実践していくことのメリットの一つについて書いています。
<u>鹿中IB通信NO,36</u>	鹿追町立図書館でのIBの取組と探究の町として発展していくためのキーポイントについて書いています。
<u>鹿中IB通信NO,37</u>	探究の町として発展していくためのキーポイントとして都留文科大学との交流について。そしてIB教育実習生の視点から見た本校の様子について書いています。
<u>鹿中IB通信NO,38</u>	本校生徒のクラウドファンディングへの挑戦について、また多方面に渡る生徒の活躍ぶりについて紹介しています。
<u>鹿中IB通信NO,39</u>	コミュニティプロジェクト(CP)報告会のご案内と、各グループのプロジェクトタイトルについて紹介しています。

## 鹿中IB通信NO.40

全体懇談会の中身と、1-2学年の保護者の皆様にご覧いただいたIBの学びを経た生徒の姿について書いています。